全日本折り紙ヒコーキ大会 inとよまつ

全日本折り紙ヒコーキ大会を開催します。

神石高原の緑の中で折り紙ヒコーキを飛ばしてみませんか。

とき　8月21日（日）10時から16時
（受付　10時から15時まで）

ところ　とよまつ紙ヒコーキ・タワー

●**お問い合わせ**
全日本折り紙ヒコーキ大会実行委員会
（☎4-2211）

広島県消防ポンプ操法競技大会に向けて猛訓練

神石高原町消防団　神石方面隊

9月13日（火）広島県消防学校で開催される広島県消防ポンプ操法競技大会に向け，神石方面隊の選手たちは猛訓練に励んでいます。4月より訓練を開始し，6月からは毎週3回の夜間訓練に励んでいます。大会まで残り少ないですが体調管理に注意され頑張ってください。

皆様のご声援よろしくお願いします。

神石高原のいきいき農業

8月

農林局地域営農課　☎084-921-1311

【基礎講座】

気　象

お盆を過ぎるとだんだんと気温が低下しはじめ、急に秋めいてきます。昨年は度重なる台風で、大きな被害を受けました。気象情報に十分注意をしましょう。

また、八月から九月にかけて、蛾類の害虫の最盛期になります。農薬で防除する場合は、若齢幼虫期（産卵から十日後頃）を狙って、殺虫剤を散布すると効果的です。

【今月の作付け】

植付け…キャベツ、カリフラワー、ブロッコリー、レタス、サラダナ、ねぎなど

直播き…だいこん、にんじん、はくさい、ほうれんそう、こまつな、しゅんぎく、秋ばれいしょ、パセリーなど

【今月のポイント】

水　稲

《病害虫防除》

水稲の出穂前後が、病害虫の基幹防除の時期です。出穂前の穂ばらみ期、出穂後の穂揃い期に、穂いもち、紋枯病、ウンカ類、コブノメイガ、カメムシ類などの混合剤を必ず散布しましょう。

穂揃い期の十日後が斑点米の発生原因となるカメムシ類の防除となり、最後の防除となります。

《水管理》

穂ばらみ期から出穂期にかけて、水を最も必要とします。しかし、温度の高い時期に湛水状態を続けると根腐れを起こすので、間断かんがいを続けましょう。

また、台風の通過する時にも水が必要で、通過する前には湛水しておきましょう。

平年の落水時期は、出穂後二十五～三十日が目安です。

大　豆

《病害虫防除》

開花着莢期から子実肥大期にかけて、マメシンクイガ、カメムシ類、紫斑病などの防除時期となります。八月下旬から九月中旬の間に、二～三回は必ず防除しましょう。

野　菜

《秋野菜の植付け》

お盆ころから秋野菜の植付時期となります。昔から植付けが一週間遅れると、収穫が一カ月以上遅れると言われています。

秋野菜では、植付前の元肥と活着後の第一回目の追肥で、必要な肥料の大半を施用しましょう。直播きするものでは、発芽揃いから間引きを始め、早めに一本立ちさせましょう。